別添

ワークショップ等での意見

実施日	市民参画	ページ数
2025 年（令和 7 年）1 月 18 日	「大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想(素案)」についての説明会＆ワークショップ	P1～2
2024 年（令和 6 年）12 月 16 日～2025 年（令和 7 年）1 月 20 日	「大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想(素案)」に対する意見公募（パブリックコメント）	P3～6

※それぞれ対象ページを抜粋

2025年1月18日（土）　大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想（素案）　説明会

全体構想（素案）を聞いて、気になったこと・感想

《全体構想（素案）に対する意見》

■市民の意見を反映できていていい！
・市民の意見を広く反映している内容と感じる
・昨年8月と11月のワークショップに参加した　その時の話し合いの内容に沿って案を出してもらっていたので、素直に嬉しかった
・会を重ねる毎に計画が進んでいることを実感した
・防災公園、図書館を楽しみにしている！
・図書館、広場などアンケート結果が概ね反映されているので賛成
・必要な機能がきちんとそろった
・バランスがとれていて良い感じ

■今後はより具体的に
・全体がわかるイメージパースがあればよい
・素案としては良いが…具体性に欠ける
・もう少し個別の具体的な計画（案）がほしい
・ハコモノの話が多い　防災は改めて大切、既存の周辺防災拠点との調整を
・新市民センターの駐車場はどうなる？
・交流施設どんなの？
・事前の地盤検査などはしているのか？
・時期・スケジュール知りたい
・実現するのが遅い、時間がかかりすぎる
・JT跡地の基本構想が2026年からだと完成まで3～5年かかるのでは？

■今後も市民や地域住民の意見を聞きながら進めて
・市民が望む施設と近隣住民が望む施設は異なることを踏まえて計画を進めてほしい
・年配向けの施設（憩いの場）の意見がどう反映される？若者に偏っている
・10年後ではなく今のニーズに合わせた計画にしてほしい（10年毎に施設運用を見直していけば良い）

■JT跡地の暫定利用も重要
・その間の空地利用もその後の恒久的施設へ広げる為の道として大切だと思う
・空地利用は地区の住民と連携をとり、支援や促進を住民と協力していけたらと思う

■交通インフラとの連携
・交通インフラと連携した動きが見えない
・大久保駅の南北交流が不明
・機能の南北分散良いが、交通△→交流△
・利活用の後、賑わうように（Taccoバスと連携等）

■将来を見据えて
・恒久的な公共施設へのエリアマネジメントもしっかりシミュレーションして計画を練ってほしい
・できるものから徐々に実行（駅南ロータリーマルシェ実施等）

■JT跡地について
・図書館どのくらいの大きさ？
・図書館の規模、交流施設の内容は？
・10～20%程度の図書館、交流施設はどの程度の規模？
・広い公園がないのでJT跡地の使い方（広さ）が気になる
・マンションの中に公園意味ある？防災機能必要？
・JT跡地に防災機能を持たせることはいいこと

■中部地区保健福祉センター用地について
・公民連携良いな（市民センター）
・公民連携手法を使う理由は？

■大久保市民センター敷地について
・市民センター敷地は移転後どうなる？
・市民センター跡地は市が持っていても意味がない
・跡地売却で便利になるの？売り方が大事
・現市民センター民間売却の具体的方針は？
・なんで売るの？

■駅南ロータリーについて
・現状のままで
・次へつなげる為に仮図書館（コンテナ移動）
・暫定利用を早急に実施（JT跡地の）
・暫定利用ってどんな利用が想定されているの？

《市有地の使い方・アイデア》

■市有地全体について
・いろんなサークルの人達が発表できる場所が欲しい
・ホール、舞台があって、やっていることを発表できる場所をつくってほしい
・中高生が社会とつながれるような機会がつくられるとよいと思う
・子育て世代と高齢者が同じ場所で交流できる場所があったらいい
・いつでも自由に若い人、年配、子どもさん、赤ちゃんの部屋を作ってほしい
・誰でも簡単に使用できる場所をつくってほしい
・歴史が感じられる施設・場所
・子ども食堂をさせてほしい
・文化交流の場所になってほしい
・多世代交流できるように
・ランニングしてて楽しい街並みへ
・行政サービスを地区ごとに
・遊具を少なく（維持管理が難しい）
・おしゃべりが出来る図書館がほしい
・交流施設のカルチャーセンター利用

■JT跡地について
◎文化施設（図書館等）、広場、公園など
・コンテナ図書館と芝生、コンテナ商業施設（店）←コンテナ店は隣のイオン・ビブレの活性化にもなるのでは？
・心の豊かさを育む街・文化施設、多彩な舞台芸術の魅力にふれ、身体表現できる専門的機能を有する劇場・ホール
・駅近唯一の広い用地、“日本一”劣悪な市民会館の整備。特定目的施設を
・JT跡地に中央体育館を考えられないか
・空地期間を農園・学習農園とか

◎防災機能
・防災機能（倉庫）←BBQ等の利用（火が使える）、自分の分は自分で、トイレ問題
・まちなか防災施設、地下にタンク、防災公園を
・駐屯地として利用

◎健康増進スペースも！
・健康増進スペースをJT跡地にできないか
・市が以前から図書館の整備に力を入れているのは知っているが、健康増進施設も作ってほしい

■中部地区保健福祉センター用地について
・隣の公園と一体化して使えるような形にする
・市民センターとして活用、会議室等
・文化施設がほしい
・現在の暫定の駐車場が無くなると困る方がいると思う

■大久保市民センター敷地について
・売却・民間利用
・市民センター跡地でダンス教えたい

■その他
・現況の施設で地域に開放できるところを増やしていく（明石こどもセンター、研修センターはあまり使われていないのでは？）
・産交センターの２階ホールがなくなってから大久保エリアに代替施設がない
・市民センターの機能を持ったところを分散すると駅前がすごくなくても大丈夫では

《質疑応答》

Q.市民センター敷地の民間活用、売却のイメージは？　利便性向上になるの？
A.皆さんの意見を聞きながら、コンビニやスーパーなど生活利便性UPになるような方法を考えていきたい

Q.南北移動の課題解決はどのように考えている？
A.道路担当と対策を考えていきたい

Q.JT跡地の具体的な内容を検討するにあたって、これから市民の声を反映してくれるの？
A.市民の皆さんの声を聞きながら進めていきたい

Q.スケジュールについて、JT跡地の整備は？広場は急いだほうが良いのではないか。次につなげていくためにも重要。ぜひ有効活用してほしい。まち協としても協力していきたい。
A.広場として暫定利用しながら活用していきたい　ぜひ、一緒に活用方法を考えてもらえれば

Q.市民センターはいつまで使えるの？
A.中部地区保健福祉センター用地の整備ができ次第、市民センターは取り壊す予定なので、市民が使えなくなる時期はない予定

Q.大久保市民センター跡地を売却するにあたっての収入はどの程度のもの？
A.具体的にはまだこれから

Q.JT跡地の80～90%を公園・広場ということだが、本当に必要なのか。現在も昼間はほとんど人がいない。もう少し施設に使ってもいいのではないか。防災機能は必要だと思うが、空き地がそこまで必要か？
A.これからどのような施設が必要なのかをしっかり考えていきたい　JT跡地については、2026年以降に基本計画を策定予定なので、その際市民の皆さんといっしょに考えていきたい

2025年1月18日（土）　大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想（素案）　ワークショップ

ＪＴ跡地公共公益施設用地の使い方・アイデア

●…各グループ内での投票の数

《暫定利用はどんな活用や社会実験ができるとよい？／やってみたい？》

■マルシェ・バザー・フリーマーケット等
・できるだけ格安（無料）→リユースが出来る物の交換会（世代別とか）　●●●●
・キッチンカーが集まる週末の設定、マルシェ・フリーマーケットの開催→芝生の上で●●●●
・マルシェ、フリーマーケット、夏祭り ●●●
・フードマルシェ、ナイトマルシェ、ドッグラン●●
・マルシェ開催 ●●
・地元産を扱うマルシェ開催 ●●
・マルシェ ●　　・バザー
・リユース、リサイクルが出来る街、フリーマーケット
・マルシェができるスペースをとる
・日曜朝市、蚤の市etc 市民が使える事
・ごはんも配れるなどフードロス ●●●
・キッチンカースペース

■防災・キャンプ
・防災、炊き出し体験、キャンプ場のような体験　●●●●
・防災キャンプ ●●　　・キャンプ場
・まちなか防災空間、広場
・防災キャンプ　何もなくて何ができるか体験してみるところ

■農業・自然体験
・農園、学習農園、移動可能なコンテナ、店●●
・市民農園
・市民農場、農業体験
・子供、農園、お花（親子のコミュニケーション）

■広場・公園的利用
・即公園利用→シルバー層が積極的に利用できるモデル公園 ●
・ベンチを置く ●
・人工芝を設置して何にでも使用できるようにして、人が集まる場所にする
・プレーパーク

■イベントの実施
・祭り、餅つき ●●●●
・いろんな世代が集まれるイベントを開催する●●●
・広大な土地←イベント用地として活用、大久保地区の祭り用屋台を集結させるとか ●
・イベント広場　オクトーバーフェスト
・地域対抗運動会
・音楽フェス
・ライブ
・アーティストの発表の場
・コンペティション ●●●●
・コンテスト、コンクール、見本市 ●

■駐車場
・駐車場、駐輪場
・駐車場はいっぱい必要

■みんなで考える・みんなでつくる場所
・高校生（若い人たち）がアイデアを生かせるスペース ●●●
・公的にできることは限られているので、民間がイベントなどをやってみる ●●
・この場所の価値をみんなで高めていく
・若い世代、子育て世代がどういう場所に行くか考えながら作っていく

■多様な世代が活かせるスペース
・時間制で子供が好きなように遊べるスペース ●
・全世代が集える催し
・異世代交流カフェ

■持続可能な次につながるスペース
・次へ（素案）につなげる重要な活用をしてほしい←単体的な利用ではなく素案につなげる利用 ●
・ハコモノばかり建てても維持管理は難しいと思うので、変化・変更可能な利用の仕方を考える
・長い時間使える場所（お金を使う）

■近隣住民への配慮を
・大久保地域優先？
・周りの住民への配慮（防音対策や防犯対策）

■仮設の図書館
・図書館、広場 ●
・ミニ図書館
・仮設の図書館

■スポーツ・運動会
・スポーツが出来る場所 ●●
・モトクロス場（レース）

■その他のアイデア
・ライトアップ
・植樹
・隣の商業施設と連携をとりお店を（スポット的な）→活性化につなげてほしい
・一部ではなく全部使えば

《公園・広場／図書館／交流施設（文化交流・防災機能）に期待すること》

■文化交流機能
（公園・緑地・広場）
・居心地の良い公園　屋根、陰ができて休める●●
・交通公園 ●●
・イベント,マルシェ等の開催を意識したレイアウトの公園●
・明石公園でやっているようなイベント　小さなイベントでもいいので毎週毎月できるような場所
・公園の植樹、低木で良い
・17号公園を参考にした「誰でも遊べる公園」（高齢者、幼児、身障者etc）
・木がある　季節の厳しさを和らげるところ
・自然　　・桜、紅葉の道
・2人乗りサイクリング
・公園、事故がないように維持管理を念頭に実施すべき　作りっぱなしは×
・大きな公園が本当に必要か？犯罪が増えない？
・現状ゆりのき東公園等はそんなに利用者がいないのに、広大な土地を広場にするのはムダになるのでは？

（図書館）
・あかし図書館のように使える勉強できるようなスペースが欲しい（子どもが言っていた）　●●●●
・全国の自治体職員が視察に来るような素敵な図書館●
・しゃべってもよい自由な雰囲気の図書館を作ってほしい●
・おしゃべりができる図書館
・デザイン良く利用しやすいモノを　行きたくなる建物　カフェ利用なども（図書館）
・二見図書館のような新たな会話、対話できる、本と融合されたコミュニティスペース型施設
・大久保に図書館がないのはかわいそう→図書館は賛成　但し、全市的に多すぎではないか
・たくさんの席　石川県立図書館みたいな
・公園と一体化した図書館や多目的に使える部屋(例:カフェ)
・本の冊数があると嬉しい
・予約システムが利用しやすいもの

（交流・多世代交流）
・おしゃべり可能、自習スペース、団らんの場 ●●●
・カルチャーセンター、年齢に関係なく集える施設●●●
・多世代交流ができる ●●
・地域住民交流施設　発表会 ●●
・子育て世代、中高生、高齢者が同じ場所で交流できる場所、つながれる場所があったらいい●
・多世代が交流できるスペース、飲食できる部屋●
・ウィズあかしのような学生も自由に使えるスペース●
・いつでもみんなでおしゃべりできる部屋がほしい
・高齢者が気軽に集える居場所
・色々な世代が利用できる施設、場所
・誰でも利用できるティールーム
・誰も使えるようなフリースペース　　・カフェ

（子ども・子育て世代が遊べるスペース）
・児童館 ●●●
・子供が遊べるキッズスペース ●
・民間学童●
・寝転んで遊べる場所作り
・子育て親子が集えるスペースとカウンセリングルーム
・遊べる噴水、ミニ水族館、釣り堀

（文化ホール・ギャラリー等）
・市民ホール ●●●●
・ホールで作品展示等それぞれがやっていることを発表できる場所を作ってほしい（文化交流の場所） ●●
・ギャラリーを作って美術展等ができるとうれしい ●
・心の豊かさを育む街の多様な舞台芸術にふれ、具体表現できる劇場・ホール ●
・音楽ホール●
・ギャラリースペース

（スポーツ施設）
・交流スペース併設の図書館、会議室、ミニホール、体育館→中央体育館代替地●●
・スポーツ施設　スケボー？
・加古川のウェルネスパークをイメージ　図書館、ホール、温水プール、ジム

（貸室スペース・会議室・自習室機能）
・防音室、楽器の練習ができるスペース（若者など）●
・20～30人程度集える多目的ホール
・調理施設の整った部屋　　・自習室
・産業交流センターにあった（2階）大きなイベントスペース←きれいな
・市民（近隣住民）の交流の場でやや広めの多目的室を備えた会議室（広さ300～500㎡）
・レンタルスタジオ（24時間）

■防災機能
・防災拠点としてヘリポート ●●
・防災トイレ ●●
・防災→仮設住宅（もしもの時） ●
・防災基地、貯水場 ●
・ここぞというときに絶対という安心、死なない安全な施設●
・広場は近くの学校があるので、建物内に備蓄品をキープできるといいなと思う
・防災の都市計画が広がるかな

■その他
（機能等について）
・銭湯orケア施設＝道の駅●●
・市民農園、キャンプ場●　　・カフェ
・大久保の歴史を表現されているコーナー
・メディカルセンター（特に内科、耳鼻科、小児科）
・近隣に配慮しつつ、自由な商業スペースを
・JTはできるだけ大きな建物を建てて賃貸（商業用）

（整備に向けての意見）
・人の流れを考えた位置 ●
・エリアマネジメントをしっかりシミュレーションして恒久的な施設を目指してほしい
・公的な建物をつくる場合、周辺住宅に配慮し渋滞のないようにしてほしい
・高台地域周辺は新しい建物ばかりで耐震性高い
・若者が集まるには→自転車置き場、バス停、駅（ちょっと遠いか）
・道路が近いので安全対策（柵、カメラ、ガードマンetc）

17	官民の事業リスクの分担が曖昧になりやすく、規模も小さいことから大都市圏で行うPFI事業のような採算が見込めないように思う。公共施設はJT跡地に集約し、定期借地等で民に貸し付け、純粋民間事業で公益的な施設や利便施設、居住機能などを候補として事業公募されてはいかがかでしょうか。	

３－⑵　導入機能と利活用の方向性

③　JT跡地公共公益施設用地

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	大久保を文化交流教育的な街として活性化させるためにも老朽化しているアワーズホールの建替移設を提案します。	事業手法や施設規模や構成、機能等につきましては、今後策定予定の基本計画の中で具体的な検討を行う予定としています。いただいたご意見も参考にしながら検討を進めていきます。
2	老朽化が激しく、地震や津波の心配もあり、交通の便が悪いため、アワーズホールの新築移転が良いと思います。屋上に市民の憩いの場で防災の拠点にもなる公園があるホールを作ってもらいたい。	
9	津波被害が生じた場合の臨時災害対策本部を図書館等に設置することを想定し、防災対策倉庫を設置し、必要な敷材を保管する。	
10	一時避難所の施設として大規模なトイレや給水施設、マンホールトイレを設けます。また、仮設用住宅用地として活用することも想定します。	
13	大部分が公園となることに大変うれしく思います。 防災機能がある多目的な公園の整備を希望します。災害が起こる前提で災害時避難所機能、非常用物資の備蓄庫、太陽光発電設備、給水設備など、災害が起こる前提である程度、必要と思います。	

15	今後増え続ける中高年齢の方のためにも健康・交流エリア（健康器具、ジョギング・ウォーキングコース）あるとよい。 憩いの場（芝生、木陰、屋根付きベンチ）があると全世代がつながる場になると思う。カフェ、マルシェもうれしい。 芝生、緑がある自然でひといきできることが希望。園庭や校庭が狭いため、子供たちがのびのび運動、遊べるエリアも良いと思う。図書館は明石駅まで通っているのでありがたい。 大勢が集まるフェスなどは、車や電車が混み合うので、地域住民には不便をかけると思います。	
19	公園整備に賛同。防災拠点を兼ねた魅力ある公園整備をお願いします。 整備にあたっては、他都市で実現していると聞いている利用者、利用団体を育てながらプラン作りし、活用だけでなく日常管理も民間、団体が行うような整備手法にチャレンジしてほしい。	
20	全体として町民の声が反映されている。 早急な図書館建設を希望します。 子育て、高齢者世代の多い地域なので、せめて駐車場は１時間程度、無料にするなど利用しやすいように考えてほしい。	
22	明石の公園にはない走り回れるドッグランや川遊びできる公園を整備してもらいたい。駐輪場はイオンがあるので最小限に。雨が降ると明石に子供がいくところがないので屋内遊技場を併設してもらいたい。 図書館に見た目は必要なく、中身で勝負してほしい。予約しないと入れないようなものはいりません。	
23	グラウンドゴルフ場（集団用）を整備してほしい。専用の場所を整備し、住宅街では騒音を発しない個人練習のみ可というように棲み分けます。	
30	公園（広場）でたいへんいい。図書館など施設は特になくてもいい。私物化の宅地開発だけは将来もないことを願っています。	

39	公園案については、サスケのようなアスレチックの整備を希望する。2028 年のオリンピック競技になり、子供たちに人気も浸透しているため便益はあります。有料施設で元体操選手を雇用すると発展します。	
43-2	ホール、勉強室、音楽練習室などの文化交流施設の設置を希望します。	
47	アーバン・スポーツ公園及び多目的広場を設置する。室内交流施設は設けない。 （理由） ①市内にはアーバン・スポーツができる施設がない。 ②多くの子ども・若者の利用が期待できる。 ③室内交流施設を大久保駅の南北２か所に設けるのは贅沢である。 ④あかし保健所内施設については、市民の利用を促進すべきである。 （施設） ①スケートボード、３×３バスケットボール及びストリートダンスエリア等 ②サッカー場（災害発生時の避難場所、仮設住宅設置用地） ③屋根付広場④大規模トイレ⑤管理棟・災害資機材備蓄倉庫	
52-1	交通公園の具体例として練馬区大泉交通公園を紹介します。自転車の練習、夏の水遊び、ピクニック、モニュメント作品に触れる機会にもなりました。マルシェ開催などもありました。	
54	新庁舎整備は重要と思いますが、「市民の豊かなこころを育む」施策をあわせて推進することが大切であると考えます。市民会館を建て替え、その拠点となる明石市に相応しい劇場・ホールなどの芸術文化施設の構想をJT跡地で検討着手してもらいたい。タウンミーティングなどでの市民意見も大事ですが、行政として将来を見据え、しっかりとした特定目的を持った施設への投資を望みます。	
55	小さくてもいい（5～6 畳）ので高齢者の憩いの場・娯楽（囲碁・将棋など）を楽しめる場が欲しい。	

8	中部地区保健福祉センターの交流施設を 2 倍にすると、あかし保健所には、多目的ホールや市民が使える他のホールや会議室があるため、市の厳しい財政状況からそれ以上の面積の交流施設を大久保地区内に確保するには無理があります。そのため、図書館とウィズ明石のフリースペース兼交流スペースと同様な施設を設置し、ホールや会議室は設置しない。乏しい財源の浪費になります。図書館は、あかし図書館等との役割分担を明確にしなければならない。建物は建築面積 1,000 ㎡、延床面積 2,000 ㎡あれば十分、構造は、上質なプレハブ 2 階建てとして、可能な限り早期に完成させます。	事業手法や施設規模や構成、機能等につきましては、来年度策定予定の基本計画の中で具体的な検討を行う予定としています。 なお、あかし保健所で公の施設として現在、市民の方が使用できる部屋は 1 階の多目的ホールのみとなっています。 いただいたご意見も参考にしながら検討を進めていきます。
24	ワークショップと大久保南地区のアンケート調査に防災が入っただけで行政の考えが全く反映されていない。 素案の中に青写真や防災機能を備えた公園としてどのような内容か列記されていない。もし案があれば提示してください。	ワークショップや地域のアンケート調査などでいただいたご意見を踏まえて市の考え方を全体構想としてまとめています。具体的な内容につきましては、今後基本計画などにおいて提示してまいります。
43-1	JT 跡地北側の揉めている路側帯の買い上げは反対です。	北側の帯状の土地につきましては、すでに市が買い取っています。
52-2	暫定活用として、火を扱う機会が少なくなったので防災をキーポイントに特に子どもに火体験をさせるのはどうか。体験することで危機管理能力が育つとの意見もありました。また、一人が異議を唱えると新しいことは実行に至らない風潮が多々あるので何とかならないでしょうか。ワークショップの各グループにファシリテーターとして市の人がいてくれたのはありがたかった。	暫定活用方法につきましては、来年度具体的な検討を行う予定としています。頂いたご意見も参考にしながら検討していきたいと考えています。 また、ワークショップの進め方につきましては、今後もご意見をいただきやすくなるよう検討してまいります。